

ひがしっ子

No.29

平成 31 年 3 月 4 日 発行

文責 学校長 岡林 章子

4年生が二分の一成人式

2月26日(火)、今年度10歳を迎えた4年生が、家族の皆さんを招待して体育館で「二分の一成人式」を行いました。テーマは、「ありがとう 二分の一成人式」です。一人ひとりが、いのちの大切さ、将来の夢、そして感謝の気持ちを表現しました。歌のプレゼントもありました。10歳は、心も体も大きく変化しはじめる時期ですが、子どもたち一人一人の姿から、成長を感じました。参加して下さったご家族の皆様にも、心から感謝申し上げます。



掃除の班長バトンタッチ

2月19日(火)縦割り掃除班の班長が6年生から5年生へとバトンタッチされる引継ぎのための「班長会」を行いました。

班長の心得として、

- ①全体を見て早めに指示を出す。
- ②無言移動・無言掃除ができるようにする。
- ③トラブルはその日のうちに解決する。

などのことを確認しました。5年生も、最上級への心構えが着々とできているようです。



3年生が、潮江地域・昔のくらし学習

2月26日(火)には、潮江東青少協会長の島崎伸一さんから、60年くらい前の地域のこと、学校のことやくらしについてお話を聞きました。子どもたちは、特に昔の学校のように興味をもったようで、「昔は、教室に子どもが50人くらいいたと聞いてびっくりしました。」とか、「屋上でドッジボールをしていたと聞いて驚きました。」「昔は、学校の周りほとんど田んぼで、わんぱくのある所は競馬場だったと聞いて、今はすっかり変わってしまったなと思いました。」などの感想が出ていました。

3年生は、社会科で、昔の潮江地域やくらしの様子について学習しています。



東京の伊勢丹百貨店で店頭体験！

2月23日(土)、6年児童の代表8名が、東京新宿にある「伊勢丹百貨店」で、店頭体験をさせていただきました。

本校では、3年前から新田町の農家熊澤秀治さんが栽培されている土佐の伝統野菜「潮江菜」を地域教材として学習に取り組んでいます。熊澤さんは、数年前からこの潮江菜を伊勢丹新宿店に出荷されており、それを知った子どもたちは、「潮江菜ひろめ隊として、伊勢丹に行ってみよう」と言っていました。この度、熊澤さんと伊勢丹さんのご協力で、子どもたちの夢が叶い、店頭体験をさせていただきました。

1日10万人ほどの来客数があるというとても大きな百貨店です。最初は、子どもたちも緊張していましたが、その内、自分から積極的に話しかけたり売り込んだりできるようになり、伝統野菜「潮江菜」を通して地域のアピールもでき、大きな自信につながったようです。



6年生、たばこ・薬物防止学習

2月13日(水)、学校薬剤師の堤一晃さん(つちばし薬局)を講師に、「たばこ及び薬物防止学習」を行いました。たばこについては、副流煙の害に



についても、そして薬物については、中毒の怖ろしさについても教えていただきました。

